

- ② 家庭でできる生ごみ減量
- ③ 暑い季節は食中毒に注意
- ④-⑤ **特集 3年ぶりに開催  
あつぎ鮎まつり**
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ



## 皆さんの協力で 楽しい祭りに



あつぎ鮎まつり  
実行委員会  
中村幹夫 実行委員長  
(75・上依知)

「祭りをやってほしい」という気持ちがあっても、口には出せない2年間だったのではないのでしょうか。今年も、市民や企業の皆さんの意見を聞く中で、多くの方から開催してほしいという思いを受け取り、3年ぶりの開催に至りました。

今回は皆さんに安心して楽しんでいただくため、感染対策として出店数の縮小や飲食スペースの設営など、普段とは変更した部分があります。

鮎まつりは、私たち市民の心に根付いた大切な文化です。今年も「開催して良かった」と思えるよう、ぜひ皆さんの感染予防への協力をお願いします。そして後世に私たちの思いを伝えていけるよう、思い切り楽しみましょう。

### 基本的な感染対策を



熱中症の心配がないときはマスク着用



体調が悪い場合は来場しない



小まめな手指消毒を



食べ歩きは禁止。飲食は決まった場所でのみ

《4・5面に関連記事》  
◎観光振興課 ☎225-28200  
写真はインスタグラム投稿者から提供

炎天下にずらりと並ぶ露店、まぶしく見えたあの子の浴衣姿、相模川に映る大輪の花火。私たちの夏には、いつも鮎まつりがありました。2020年、感染症がまん延し、73回続いた祭りの歴史に初めて空白ができました。今年は多くの方からの開催を希望する声を受け、3年ぶりに再開します。

花火打ち上げ時間の短縮や観覧会場の人数制限の強化、出店数の縮小など、普段とは形を変えて開かれる鮎まつり。少し違うところはあっても、きっと記憶には同じ数だけ、すてきな思い出が残るはずです。

Zoom Up

環境に優しい生活を

# 家庭でできる生ごみ減量

2021年度、市環境センターで処理したごみは約5万1000トンド、68%は家庭から出されました。中には、まだ食べられるのに捨てられてしまった食品も含まれています。計画的な食材の購入や適切な分別など、家庭でできるごみ減量に取り組みましょう。

家庭から出された燃えるごみは、市環境センターで焼却されています。ごみを燃やすと二酸化炭素などの温室効果ガスが発生し、地球温暖化につながります。昨年度の一人当たりのごみの排出量は155キ。年々減少傾向ですが、焼却量を減らし温暖化を防ぐには、さらなる取り組みが必要です。

## 生ごみを減らす工夫を

昨年度、家庭から出された燃えるごみの47%は生ごみで、そのうち半分が



厚木キエーロは夏場なら数日で生ごみが分解できる

食べられるのに捨てられた「食品ロス」です。食事の食べ残しが最も多く、他にも未開封のレトルト食品や全く手をつけていない野菜・肉などの食材もありました。生ごみを減らすには、使い切れる量の食材を買い、残さず食べる「使い切り・食べ切り」が大切です。さらに、「水切り」も減量に効果的です（下欄参照）。また、すぐに食べる食品は陳列棚の手前にある賞味期限の短い物を選ぶ「手前取り」も食品ロスを減らす

手段の一つです。

## 生ごみ処理機の購入費を補助

市では、生ごみの減量化・資源化を目指し、処理機の購入費用を補助しています（右下欄参照）。土の中のバクテリアが生ごみを分解・消滅させる処理機「厚木キエーロ」を使う高橋沙耶香さん（37宮の里）は「ごみの量が減り、捨てるときに軽くて楽になった。子どもも、生ごみが分解されるのを楽しんでいて勉強になっている」と話します。

## 環境に優しい生活を

適切な量の食材を買い、食べ残しなどを減らすことは、ごみの焼却量が減り環境への負荷が軽減することに加え、家計の支出も抑えられます。市では、家庭のごみ減量だけでなく企業から出る生ごみの資源化をするため、市が回収してリサイクル施設に運ぶ取り組みも進めています。

ごみの減量には、市や企業、市民の皆さんなど、みんなでできることに取り組むことが大切です。一人一人が小さなことにも目を向け、環境に優しい生活を取り入れましょう。

環境事業課 ☎25-2793

## 燃えるごみを減らす工夫を

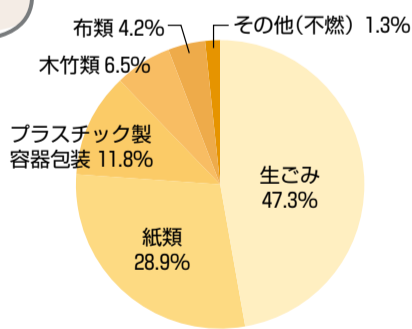
### ■きちんと分別

紙類やプラスチック製容器包装、木の枝、落ち葉、雑草は資源です。燃えるごみで出さないように注意

### ■使い切り・食べ切り・水切り

食材は使い切れる量を購入し、料理は食べ切れる量を作る。生ごみはごみ袋に入れる前の水切りを忘れずに

市内の家庭から出された燃えるごみの内訳 (2021年)



詳しいごみの出し方はこちら▶



## 水分量を減らして生ごみ削減

## 生ごみ処理機の購入費を補助

生ごみの排出量を減らすため、処理機の購入費用の一部を補助します。

### ■個人

《対象》市内に住民登録があり居住中で、居住地に設置して適切に維持管理できる方

《対象処理機》家庭用生ごみ処理機（ディスポーザーは除く）

《補助額》上限2万円（本体価格の5分の4）※1世帯2台まで

### ■事業者

《対象》市内に事業所を有する事業者または1年以上市内に居住し事業を営む個人（市税の滞納がある場合を除く）

《対象処理機》1日に10キ以上の処理能力がある生ごみ処理機

《補助額》上限200万円（設置費用の3分の2）※1事業所1台まで



☑購入後、1カ月以内に環境事業課や環境政策課、市HPにある申請書を、直接または郵送で〒243-8511環境事業課へ。随時受け付け。

個人向けの詳細はこちら▶



事業者向けの詳細はこちら▶



☑設置前に直接、環境事業課へ。

## 参加者募集

## リサイクル体験学習

使用済みの古紙で手すきハガキを作って、リサイクルを学んでみませんか。

日時 8月22日 10時～11時30分

場所 あつぎ市民交流プラザ

内容 手すきハガキ作りの体験

対象 市内在住の小学3～6年生24人（保護者同伴可）



☑8月12日までに環境事業課へ。抽選。☑

☎環境事業課 ☎225-2793

☎環境事業課 ☎225-2793



予防対策で食卓を笑顔に



食材で器具の使い分けを

手洗いはせっけんを使い、指の間や爪の中まで

## Zoom Up

# 8月は食品衛生月間 暑い季節は食中毒に注意

食中毒は、菌やウイルスが付いた物を飲食すると起こる健康被害です。気温や湿度が高くなる今の季節は、細菌が増えやすく危険性が高まります。手洗いや食材の温度管理などの対策で予防しましょう。

### 予防で安心な食卓に

食中毒は、細菌やウイルスが食べ物などに付着し体内に侵入することで発生します。かかると腹痛や下痢、嘔吐、発熱などの症状を引き起こし、重症化すると死に至ることもあります。昨年は全国で1万1000人以上がかかりました。食中毒を防ぐため、起こりやすい条件などを正しく理解し、予防につなげましょう。

食中毒は、飲食店だけでなく家庭でも発生します。生肉・魚などの生鮮食品や手には、食中毒菌が付いていることがあります。加えてキッチンにある食器用スポンジや布巾、まな板などは菌が付着・増殖しやすく、発生リスクは身近なところに潜んでいます。

安心した食生活を送るには、食中毒菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」の3原則を守ることが大切です(左欄参照)。厚木保健福祉事務所食品衛生監視員の一寸木絢さんは「調理の際は、手洗いの徹底や調理器具の使い分けなど、清潔な状態を保つことが重要。他にも食材の温度管理や加熱調理など、

### 菌は身近に潜む

病原物質が繁殖しづらい環境をつくるのが予防につながる」と話します。

夏場の食中毒の原因の多くが、腸管出血性大腸菌(O157)やカンピロバクター、サルモネラ属菌といった細菌によるものです。細菌は、30〜40℃で最も増殖が活発になります。生の肉や魚、野菜など温度管理が必要な食品は、すぐに冷蔵・冷凍庫に入れるなどの注意が必要です。感染症の影響で需要が高まるデリバリーやテイクアウトでは、調理から食べるまでの時間が長くなるため、気温が高い今の季節は、特に気を付けましょう。

家庭内で発生した場合、菌などによっては症状が風邪と似ているため、食中毒と気付かないことも少なくありません。疑われる症状が出たときには、早めに医療機関を受診してください。

8月は食品衛生月間です。食事を楽しみ健康に過ごせるよう、この機会に日頃の衛生管理を見直して、食中毒の予防を心掛けましょう。

健康長寿推進課 ☎25-2174

## 食中毒予防の三つのポイント

### ①つけない

- 調理前や食材を取り扱う前後などは必ず手を洗う
- 生肉や魚を切った包丁やまな板などの調理器具は使用の都度、洗浄消毒する

### ②増やさない

- 購入後の食材はすぐ冷蔵庫に入れる
- 調理した料理は時間を空けず、すぐに食べる

### ③やっつける

- 食材の中心部まで十分に加熱する(75℃で1分以上)

## 新型コロナワクチン接種のお知らせ

希望する方は予約をお願いします。

### ■3回目接種

- 《日時》 8月12・13・26・27日
- 《場所》 老人福祉センター寿荘
- 《ワクチン》 ファイザー
- 《対象》 12歳以上の方



3回目接種の詳細はこちら

### ■4回目接種

- 《対象》 ①60歳以上 ②基礎疾患がある18〜59歳 ③感染症の重症化リスクが高いと医師が認めた18〜59歳

### 《接種券の発送》

- ①は3回目接種から5カ月前後で送付(申請不要)
- ②③はかかりつけ医と相談し、接種する場合は市HPまたは相談窓口☎225-2792から申請

申請期間 3回目接種が4月完了の方=8月10日まで

### 《個別接種》

- ワクチン ファイザーまたはモデルナ
- 場所 市内医療機関

### 《集団接種》

- ワクチン モデルナ
- 場所 老人福祉センター寿荘(8月から)



4回目接種の詳細はこちら

☎ワクチン接種コールセンター☎0570-054-666

## 技術を若い世代へ 高齢者継続雇用奨励補助金

貴重な技術を次世代につなぐため、高齢者を継続して雇用する市内中小企業に補助金を交付します。

《対象》8月1日現在①1年以上継続して事業を経営②2023年3月31日現在66〜70歳の方を1年以上継続して常用雇用③市税を完納一の全てを満たす常用労働者数300人以下の市内中小企業

《補助額》8月1日まで3カ月以上継続して市内在住の高齢者1人3万円、市外の場合は1万円(1企業3人まで)

### 就労をサポート

## 障がい者雇用奨励交付金

障がいがある方の雇用の安定と促進のために、市内中小企業に補助金を交付します。

《対象》8月1日現在①市内で1年以上継続して事業を経営②障がいがある方を1年以上継続して常用雇用③障害者雇用率を達成④市税を完納一の全てを満たす常用労働者数300人以下の中小企業

《交付額》8月1日まで3カ月以上継続して市内在住で障がいがある方1人6万円、市外の場合は5万円



☎いずれも産業振興課や市HPにある申請書と必要書類を、郵送で8月31日(消印有効)までに〒243-8511産業振興課へ。

☎産業振興課☎225-2585



8/6 19時~

《場所》

相模川三川合流点

《有料観覧席》

セブン-イレブンで販売 購入はこちら

おうちで大花火大会



大花火大会をインターネットで生配信します。会場に来なくても、オンライン鑑賞が楽しめます。

大花火大会

市内花火工場 原点に立ち戻る花火大会に

祭りが感染症で2年間中止になり、とても残念でした。花火は冬から作り始め、約6カ月かけて仕上げます。会場で皆さんに見てもらえるのが、今から楽しみです。

祭りが開催されない間、修学旅行が中止になった市内の小・中学校から「旅行に代わる思い出づくりをしたい」と地域での打ち上げを依頼されることがありました。普段はあまり直接聞けない感謝の言葉をもらえてうれしく思うのと同時に、「地域の皆さんと達成した」と実感できたのが印象に残っています。

70年以上続く大きな祭りですが、もともとは地域の人々が地域のために始めたものです。今回を機に、花火の良さ・鮎まつりの良さを原点を再確認できるような花火大会にしたいです。

花火工場代表取締役社長 和田 順さん (53・棚沢)



市民出店村

Dance Legend2021優勝チーム代表

市内のK-POPダンススタジオで講師をしています。ダンスレジェンドには、アーティストのバックダンサーとしてなど何らかの形でずっと関わっていましたが、チームとして出たのは初めて。生まれ育った厚木で優勝できて、とても光栄でした。

私にとって鮎まつりは、親や友人と行った、たくさんの思い出があるイベント。今年もたくさんのチームを見られるのが楽しみです。

ダンススタジオ講師 MIHOKOさん (34・中町)



#鮎まつり 楽しみ

3年ぶりに開催される鮎まつり。市民の皆さんに、祭りの思い出や楽しみにしていることを聞きました。  
@観光振興課 ☎225-2820



←豆はっぴを抽選でプレゼント

Instagram 運動企画実施中

Instagramで「#鮎まつり楽しみ」のハッシュタグを付けて投稿すると、抽選でプレゼントがもらえます。  
《応募要件》夏祭りにちなんだ人や景色などの未発表作品。応募は1人何点でも可。  
⑧8月5日までに、アプリ「Instagram」でハッシュタグ「#鮎まつり楽しみ」を付けて写真を投稿。詳しくは市公式Instagram (atsugi\_city) に掲載。  
@広報課 ☎225-2040



催し

デザインコンクール受賞

通っていた絵の教室でコンクールを知り、応募しました。花火のカラフルなところを表したいと思い、折り紙をたくさん貼りました。賞をもらえたときはとてもうれしかったです。鮎まつりは今年初めて行きます。金魚すくいが楽しみです。

花火玉デザインの部「映えるで賞」受賞 鈴木 健志さん (12・下荻野)



みこし保存会 代表

祖父がつくった、40年ほど続く保存会に所属しています。みこしの最大の魅力は、お祭りの一部になれること。客として遊びに来るだけでなく、熱気や人との絆を肌で感じれば、もっと祭りや地元が好きになれると思います。だからこそ、会のみこしは誰でもその場で参加できるようにしています。

みこしは、たくさんの方がいないと成り立たないものです。この文化を、厚木に広く長くつないでいきたいと思っています。今年は展示のみですが、彫り物の美しさや迫力をぜひ体感していただきたいです。

みこし保存会 顧問 向島 史朗さん (40・松枝)



みこしの展示

《日時》8月6日 8時30分~17時  
《場所》厚木中央公園

友好都市物産展&抽選会

《日時》8月6日 10~19時、7日 10~13時  
《場所》アミュあつぎ  
《内容》秋田県横手市、北海道網走市、沖縄県糸満市のおいしいものを集めた物産展

小学生鮎つかみどり申し込み者

鮎のつかみどりに初めて申し込みました。2人で一緒に挑戦するのが楽しみ！たくさん捕まえます。

3年前の鮎まつりでも、2人で家のベランダで焼きそばを食べながら花火を見ました。2年間お祭りに行けなかったけれど、今年りんごあめやチョコバナナを食べるのが楽しみです。

小岩 真緒さん (10・妻田・左) 上野 里帆さん (11・妻田・右)



感染対策に協力を



接触アプリなどの利用を

接触確認アプリ「COCOA」や県LINE コロナお知らせシステムの登録に協力をお願いします。

飲食は決まったスペースで

食べ歩きは控え、飲食は決まったスペース（左記■）をお願いします。

花火は分散して観覧を

第1会場は混雑が予想されます。スタッフの案内に従い分散してください。例年より早く入場制限がかかるため、会場への移動はお早めに。

当日の会場の混雑状況は市HPに記載



安心・安全で明るいまちに

犯罪や非行の防止と暴力追放の啓発活動を実施



本厚木駅北口で啓発物品を配布

参加者たちは、通行する人に犯罪防止や更生保護、暴力団排除などの啓発物品を手渡しました。参加した押部修一厚木警察署長は「活動のおかげで管内での刑法犯認知件数も減ってきている。苦しむ人を一人でも助けられる社会にしたい」と話しました。

本厚木駅周辺で7月に、「社会を明るくする運動」と「暴力追放・街頭犯罪防止キャンペーン」を実施しました。市や厚木警察署、犯罪や非行の防止に取り組む関係団体から約120人が参加し、啓発活動やパトロールに汗を流しました。この運動は犯罪や非行のない地域社会をつくる全国的な活動で、市内では1984年に開始。2005年からは、キャンペーンも同時開催しています。

平和を考えるきっかけに

あつぎ市民交流プラザにキッズゲルニカ「平和の絆」を展示



小林市長に絵画の説明をする渡邊さん(右)

ウクライナの子どもたちが描いた絵画「平和の絆」を、6月19日から7月3日まであつぎ市民交流プラザなどに展示しました。会場には募金箱も設置。約1200人が訪れ、およそ10万円が集まりました。展示は、「国際平和と核兵器廃絶を求める都市」を宣言する市が主催。絵画は、ウクライナの子どもたちが、東日本大震災からの復興を願い2017年に描きました。会場には絵画の創作に携わったキッズゲルニカ富士宮実行委員会の渡邊実さんも来場。「絵を見た方に、ウクライナで起きている戦争の悲惨さを自分で分事だと感じてほしい」と話しました。



二度と戦争を起こさないために

沖縄県糸満市の語り部が依知南小学校で講演

3年生の頃に沖縄戦を経験。この日は「少女の見た沖縄戦」をテーマに、写真や絵などを見せながら戦禍の沖縄の様子を伝えました。上原さんは「私が体験した悲しい思いは、みんなには絶対にしてほしくない。二度と戦争は起こしてはいけません。あつぎにはないし、あつぎにはない」と語りました。児童たちは「今日聞いた話を周りの人にも伝えたい」「当たり前前の日常を大切にしたい」などと話していました。



子どもたちに自身の体験を伝える上原さん

市立依知南小学校で、友好都市・沖縄県糸満市出身の語り部を招いた戦争体験講話が実施されました。6年生94人が参加し、平和の尊さを学びました。語り部の上原美智子さん(86)は、小学

地域の課題解決に向け対面で意見交換

「自治会長と市長とのまちづくりフリートーク」を実施



厚木南公民館でのフリートークの様子

「自治会長と市長とのまちづくりフリートーク」を、6月から8月まで市内15地区で実施しています。約200人の自治会長と、交通安全、防災・減災、カーボンニュートラルの実現などをテーマに意見交換を行います。フリートークは、市長が掲げる「現地対話主義」の一環で実施し、今年で16回目。初日の厚木南地区では、「交通死亡事故ゼロ」をテーマに意見交換しました。自治会が通学路を点検してまとめた地図を基に「看板の設置やカラー舗装などの対策」「交通安全意識を高める教育の充実」などの提案がありました。小林市長は「対応できるものは、すぐにでも対応していく」と答えました。

第10回 みんなで! SDGs

持続可能な社会を目指す世界共通の目標「SDGs」。その達成のために17の目標を知り、できることから実践しませんか。

目標15 陸の豊かさを守ろう

世界では、1年間で日本の約14%の広さの森林が失われ、約4万種もの生物が絶滅しています。陸の豊かさを守って砂漠化を防ぎ、多様な生物が生きられる環境にしましょう。

できる取り組みは?

FSC®認証マークが付いた製品を選択する

このマークは、適切に管理された森林の木々を使い、基準を満たした企業・組織が加工・流通する商品に付けられます。マークの付いた製品を選ぶことは、森林保全につながります。

山や森にごみを捨てないようにしましょう

山や森に捨てられたごみは、自然破壊を引き起こす大きな要因の一つです。小さなおみでも、積み重なることで環境に大きな影響を及ぼします。できるだけごみになるような物を持ち込まず、自分のごみは必ず持ち帰りましょう。

感染症の影響で2年にわたり中止していた「あつぎ鮎まつり」を、6・7の両日に開催します。パレードの自粛や出店の縮小など制限はありますが、メインの花火大会では相模川上空に約7000発を打ち上げます。スポーツイベントなどの制限が緩和に向かう一方、他都市では花火大会を中止するという話も耳にします。「今年はやってくれるよね」「沈んだ気持ちを晴らしてほしい」。私

「この思いに実行委員会から全会一致で賛同を頂いた瞬間、「オー! あつぎ」の強い意思を感じました。日本の打ち上げ花火は江戸時代、疫病退散や鎮魂への思いから始まったと聞きます。時代は流れて令和の世、人類は新たな感染症との戦いを強いられています。「コロナに負けな」。真夏の夜空を彩る大輪は、皆さんの心に元気を運んでくれると確信しています。



記者会見で祭りの開催をPR

の元には祭りを待望する声が寄せられていました。逡巡する中、前へ進む勇気をくれたのは皆さんからの熱い思いでした。社会がウィズコロナにかじを切る中、いつまでも立ち止まっているわけにはいきません。「対策を徹底した上で開催した

# タウンガイド

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

☑=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号  
 ㊚=ファクス番号 ✉=Eメール HP=ホームページ  
 📍=講座予約システム(インターネットで申し込み可)  
 市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

## あつぎのしゃしん。



「夕暮れ時」

#6月24日撮影  
 #厚木高校前バス停  
 #家路  
 #niceatsugi  
 広報課公式インスタグラムで公開中



### 新型コロナウイルス感染症に関する県の相談窓口

#### 新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル(24時間対応)

感染の不安がある方、健康・医療の相談、診療ができる医療機関の案内など

☎0570-056-774

新型コロナウイルスの影響で掲載の催しが中止となる場合や、利用に制限のある施設があります。市HPで随時お知らせします。

### 2022あつぎマラソンのボランティアを募集

給水所補助や会場整理などのボランティアを募集します。

《日時》10月30日、7～12時《場所》荻野運動公園と周辺道路。☎電話またはファクス、Eメールにて住所、氏名、年齢、電話番号、Tシャツサイズ(S・M・L・XL・2XL)を書き、8月31日までにスポーツ推進課☎225-2531・FAX223-0044・✉8850@city.atsugi.kanagawa.jpへ。10月上旬に説明会あり。

### 子育てアドバイザー講習会

①9月28日、9時45分～17時②29日、13時30分～17時③10月6日、9～12時(全3回)。あつぎ市民交流

プラザ他。市内在住で地域の子育て支援にボランティアとして関わりたい方20人。無料。託児あり(1歳以上5人。8月31日までに電話で要予約。先着順)。別途、保育所実習(半日)が必要。全課程修了者に認定証を交付。☎8月31日までに子育て支援センター☎225-2922へ。先着順。

### ファミリー・サポート・センター提供会員を募集

地域で育児の手伝いをする提供会員を募集します。

《対象》市内在住で子どもの一時的な預かりや保育施設への送迎などができ、講習会を受講できる方《講習会》①9月28日、9時45分～17時②29日、13時30分～17時③



あつぎ郷土博物館収蔵の史料なども展示

## 平和のための展示会

市民の皆さんが平和への思いを描いた絵やメッセージ、友好都市・沖縄県糸満市の平和祈念資料館から借りた資料などを展示します。

☎福祉総務課☎225-2200

日時 8月4～8日 10～17時  
 場所 あつぎ市民交流プラザ



◆映画「この世界の(さらにつづむもの)片隅に」の上映

日時 8月8日 13時50分～17時  
 場所 あつぎのえいがかんkiki  
 対象 市内在住在学の小・中学生56人

無料

☎電話またはEメールで、8月4日までに福祉総務課☎1900@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

### 被爆樹木クスノキ

長崎市から贈られ、2015年に厚木中央公園に植えた被爆樹木二世のクスノキが成長しています。



インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集

厚木市 インターネットモニター

☎広報課☎225-2043

### 7月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆水難事故の件数に驚いた。消防隊員の方が命を守ってくれるのはありがたいが各自が注意して遊ぶのが大切だと感じた/40代女性 ◆公共施設の適正規模での更新・配置は大変重要なテーマであり真剣に取り組んでほしい/60代男性 ◆節電も気にしつつ熱中症対策をしなければと思った/40代女性 ◆普段から災害対策を考えいざというときに慌てないようにしたい/70代以上男性 ◆久しぶりの鮎まつりが楽しみ/30代女性

## 宿愛甲商工振興会 商店街プレミアム商品券を販売

1セット6500円分の商品券を、5000円で販売します。



### 販売場所(日時)

①宿愛甲商工振興会事務所(8月5日、10～16時)  
 ②幸月堂・富塚豆腐店(8月6日～) ③富塚商店(8月9日～)

※②③は各店舗の営業時間に販売

価格 1セット5000円(500円×13枚)

購入上限 1人10セット 発行数 1600セット

使用期限 10月10日まで

☎当日直接販売場所へ。先着順。



▲詳細はHPに掲載

☎商業にぎわい課☎225-2840

10月6日、9～12時(全3回)。あつぎ市民交流プラザ他。託児あり(1歳以上5人。8月31日までに要予約。先着順)。☎子育て支援センターにある入会申込書と証明写真2枚を、8月31日までに直接ファミリー・サポート・センター☎225-2933へ。

管理課☎225-2300。

### 本厚木駅連絡所の臨時休業

8月17・18日は、駅ビル休館のため連絡所・観光案内所業務を休業します。☎市民課☎225-2110。

## みんなの声でつくるまち

### 《意見交換会》

■固定資産税(償却資産)の特例措置「わがまち特例」に関する市税条例の改正

《日時》8月18日、19～20時《場所》市役所本庁舎。☎当日直接会場へ。☎資産税課☎225-2031。

### 全国瞬時警報システム(J-アラート) 全国一斉情報伝達試験

J-アラートの確認のため、防災行政無線で試験放送を実施します。

日時 8月10日 11時～

※気象状況により中止の場合あり。

☎危機管理課☎225-2190

### 市民協働提案事業

## がんの不安解消セミナー

「がんと仕事を両立したいあなたへ」がテーマのセミナーです。



日時 9月10日 13～17時

場所 ①神奈川工科大学ITエクステンションセンター ②オンライン

内容 がんと仕事を両立し、自分らしく生きるためのヒントを経験者がアドバイス

定員 ①30人②10人

費用 一般3500円 がんなどの患者・家族2000円

☎団体HPまたは電話で、9月5日までにがんと働く応援団・関戸☎050-6871-0812へ。抽選。

☎健康づくり課☎225-2201

## 編集後記

私は市内出身ではなく、鮎まつりといえば仕事です。誘導で声を枯らす同僚の日焼けした顔や、暑い地面に這いつくばって撮影したら服が溶けてしまったことを思い出します。毎年始まる前は「仕事かあ…」と思うのですが、当日生き生きした皆さんの顔を見ると、やっぱりお祭りって必要なんだと実感します。今年は感染症対策必須!ですが、何の心配もなく祭りを楽しめる日が早く来ることを願います/水野



# あつぎジャズナイト2022

プロのミュージシャンや市内で活動するバンドの生演奏が楽しめる催しが3年ぶりに帰ってきます。フードコートで厚木のグルメを味わいながら、楽しいひとときを過ごしませんか。  
 ☎商業にぎわい課 ☎225-2840

## 8月26日 16~21時 厚木公園

### 感染対策のお願い

- ・熱中症の心配がないときはマスクの着用を
- ・間隔を開けて鑑賞し、声援は拍手で
- ・接触確認アプリの登録を
- ・厚木公園では酒類の提供はありません

### お店でもジャズを楽しめます

市街地一体をジャズの音色で盛り上げます  
**【協力店舗】** 本厚木キャビン  
 本厚木ミロード  
 マッカーサーギャレージ



ジャズナイトの詳細はこちら

あつぎ 元気Wave  
 8/1~CATVで放送



♪のお店でも演奏が楽しめます

## 自然歳時記

### ● エゴヒゲナガゾウムシ ● ヒゲナガゾウムシ科

体長は4~6mmほど。雌はエゴノキの実に穴を開け産卵する。右に居るのは雄で、じっと見守っている。雄は頭が大きく、触角が長い/中津川沿いに生えるエゴノキで見つけた。  
 写真・文/ 吉田文雄



風に揺れる満開のエゴノキの白い花が美しく輝き、数匹のジャコウアゲハが優雅に舞っていた。素晴らしい光景を見たのは初夏のことだ。

夏になり、花は薄緑色の実に変わっていた。それぞれの実に、今まで見たこともないような昆虫が止まっていた。エゴヒゲナガゾウムシ

という虫だが、牛の顔のような形をしているのでウシヅラヒゲナガゾウムシとも呼ばれる面白い虫である。

雌は、毒のあるこの種子がまだ柔らかいときに産卵をする。生まれた幼虫はその種子を食べて成長する。なぜ毒成分のある実を利用する虫や鳥がいるかは、分からないことが多い。

厚木市の人口  
 (7月1日現在)



世帯数 10万3111世帯 (前月比170世帯増)



人口 22万4051人 (前月比60人増) 男11万5347人・女10万8704人